

編集
発行

金沢市広岡町イ25-10（石川県薬事センター内）
公益社団法人 石川県薬剤師会 会長 中森 慶滋

2020.2
No.82

いしかわ

県薬レポート



目次

1	新年のご挨拶	石川県薬剤師会	会長 中森 慶滋	…………	2
2	新年ご挨拶	日本薬剤師会	会長 山本 信夫	…………	4
3	令和2年年頭所感	参議院議員	藤井 基之	…………	6
4	新春を迎えて	参議院議員	本田 顕子	…………	7
5	第52回日本薬剤師会学術大会山口	石川県薬剤師会	副会長 柏原 宏暢	…………	8
6	第59回北陸信越薬剤師大会・第52回北陸信越薬剤師学術大会概要		吉藤 茂行	…………	10
7	県民啓発講座を担当して		今庄 恵子	…………	12
8	健康サポート薬局の届出状況について		開局薬剤師部会	…………	13
9	第79回国際薬剤師・薬学連合国際会議（FIP2019）に参加して		橋本 昌子	…………	15
10	石川県災害薬事コーディネーター養成研修会に参加して		笠原 秀行	…………	17
11	受講証明書の発行について		吉藤 茂行	…………	18
12	医療コラム		やまだのかかし	…………	19
13	10月27日 日曜日の午後		中森 慶滋	…………	20



新年のご挨拶

『ナラティブを実装』…激変する医療の中で
いま私たちに求められるもの

公益社団法人 石川県薬剤師会
会長 中森 慶 滋

新年あけましておめでとうございます。
会員の皆様方におかれましてはつつがなく
新年をお迎えになられたことと思います。

いまこれまでにないテクノロジーを中心
とした新しい時代が幕を開けようとしてい
ます。

村上春樹氏が以前次のように語ったのを
覚えています。「作家の役割とは、原理主
義やある種の神話性に対抗する物語を立ち
上げていくことだと考えている」さらに
「インターネットで『意見』があふれ返っ
ている時代だからこそ、『物語』は余計に
力を持たなくてはならない」

10月に発行された雑誌WIREDは村上氏
が語った『物語』つまり「ナラティブ」が
テーマでした。

WIREDではまず人類がナラティブの想
像力／創造力から逃れることはないとし、
ナラティブに人生の意味や世界の摂理を見
いだそうとするのは「人間を人間たらしめ
る営為」そのものだからと前置きを言い16
歳の少女グレタ・トゥーンベリさんが世界
を動かすナラティブの力を示しました。

--*-*-*-*-*

地球温暖化を止めるアクションをいます
ぐ起こすべきだとスウェーデンの国会議事
堂前で座り込みを始め、いまや世界的なク
ライメートアクションの旗振り役となった

16歳のグレタ・トゥーンベリは「わたした
ち子どもがこの問題を解決するのは不可
能」だと、混乱を作り上げてきた張本人で
ある大人たちに行動を促す。その矛先は、
国連やダヴォス会議や各国議会で、したり
顔で頷き理解を示す政治家たちだけじゃな
い。いますべての大人たちに問われている
のは、そこで語られてきたナラティブを実
装する力なのだ。

(略)

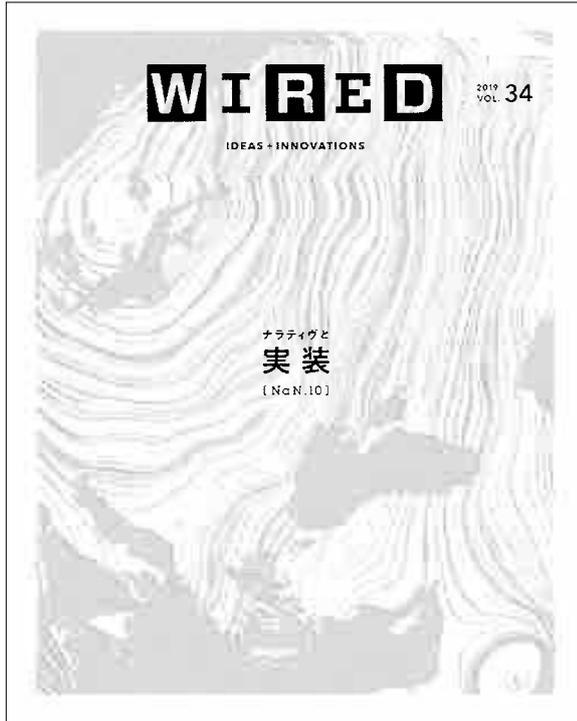
#Fridays For Future, 始動

気候への負荷を減らすために、トゥーン
ベリは12歳で肉を食べるのをやめ、飛行機
に乗るのをやめた。地球温暖化に対する不
安が一因でうつ状態となり、学校に行かな
い時期もあった。18年の夏、スウェーデン
に熱波と森林火災が広がったときにも、強
い危機感に苦しんだ。

(略)

気候変動に関する政府間パネル (IPCC)
は、18年10月8日に悲惨な見解を発表して
いる地球温暖化を産業革命前の水準から平
均1.5℃の上昇までに抑えられなければ、
森林火災、洪水、大規模な食糧不足が発生
する可能性が高いというのだ。IPCC共同
議長ジム・スキーは「1.5℃の壁を超える
のは早くても2030年」という言い方をし
た。メディアはこれを受けて「地球を救う

のに残された時間は12年だ。」と報じているが、スキーいわくIPCCの報告書があくまで述べているのは、1.5℃の地球温暖化が進むのは2030年から2052年の間のどこかだということだ。そうなれば穀物生産も家畜の飼育も気温上昇の影響を受け、食糧不足と貧困につながる。



「WIRED Vol. 34」

--*-*-*-*-*

トゥーンベリはこういいました「大勢の政治家たちが、気候変動の危機をどう消化するか訊いてきました。それっておかしいと思います。解決策があるとか決定権をもちたいとかそういう意味でストライキしてるんじゃないのに。ただ言わなきゃいけないことがあるだけなんです。子どもだから、わたしたちがこの問題を解決するのは不可能です。かといって、大人になって責任者になれるまで待つわけにもいきません。そのときにはもう手遅れだからです。（「WIRED Vol. 34」）

「ナラティブ」という言葉は、多くの場合、



グレタ・トゥーンベリさん

「物語」と訳されます。「物語」を英語に訳すと「ストーリー」となります。ではナラティブとストーリーはどう違うのでしょうか。医療現場でこれまで比較的良好に使われてきた「ナラティブ」という言葉の意味するところとはつまりこういうことです。

ストーリーには始まりと中間部、終わりがあり自己完結します。一方、ナラティブは開放型で、結果は定まっておらず、物語が進行し始めてその中に存在する自分が関与することで自分の決定や行動によって変わらざることを意味します。ナラティブによって生み出される結果を作用するのは自分自身であるということになります。自動車メーカーは車を開発することで車のストーリーを人々に与えます。いざ車を手に入れた人はそこから自分だけの物語が始まります。

125か国の400万人もの若者たちがグレタさんのナラティブに共感してデモを行いました。日本の子どもたちもグレタ・トゥーンベリさんの行動に共感を呼んだことが報道されました。

（いま子どもたちは）未来を守るために：

1 グレタさんに共感、歩き出す

「Save the Earth！ 地球を守れ！」
「Save the Future！ 未来を守れ！」（朝日新聞 2019年12月15日）

12月6日午後、浜松市の中心部に、制服



浜松市内を行進する宮田小町さん（右から2人目）ら
浜松開誠館中学・高校の生徒たち。 12月6日浜松市



東京・新宿であった「グローバル気候マーチ」で
歩く若者たち 11月29日

姿でデモ行進をする若者たちがいた。浜松開誠館中学・高校の生徒たち。気候危機の深刻さを訴え、対策と行動を求める「グローバル気候マーチ」だ。

若者たちの行動の報道を見ると村上春樹氏の言葉が再び意味を増すことに気が付きます。「インターネットで『意見』があふれ返っている時代だからこそ、『物語』は余計に力を持たなくてはならない」

AI、5G、ビッグデータ、ブロックチェーンで我々医療業界そして世の中はどのように変わるのか。ナラティブの想像性を私たちは実装しなくてはいけないのかもしれない。

石川県薬剤師会は変化する世の中で最大限のパフォーマンスを発揮するため本年も事業を行っていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



新年ご挨拶

公益社団法人 日本薬剤師会
会長 山本 信夫

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、お健やかに令和初の新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。平素より日本薬剤師会の諸事業に格別のご理解とご支援を賜っておりますことに、心より厚く御礼申し上げます。

さて、少子高齢化が急速に進む中、2025

年を目途に進められてきた社会保障・税一体改革に続いて、現役世代の人口急減と人生100年時代の到来を見据えた、全世代型社会保障制度の構築と国民皆保険・皆年金の維持・継承を目指した改革の取組が進められようとしています。このような中で薬剤師と薬局に求められる役割は、住民・患

者から信頼されて選ばれる「かかりつけ」としての機能と役割を充実・強化して「地域包括ケアシステム」の一翼を担い、チーム医療の一員として貢献していくことです。

新たな時代の幕開けに示された「経済財政運営と改革の基本方針2019」において、調剤報酬については、かかりつけ機能に応じた適切な評価や対物中心の業務から対人中心の業務への構造的転換の推進と、高齢者の多剤投与対策等も含めた適正な処方への在り方を検討すること、また、健康サポート薬局については、一般用医薬品等の普及などによりセルフメディケーションを進めていく中で、その効果を検証しつつ取組を進めていくことが示されました。このことは、薬剤師・薬局が患者、住民とのかかわりの高い対人中心の業務に転換し、必要かつ適切な薬学的サービスを提供するとともに、医薬品・衛生材料等の供給拠点として、地域医療提供体制充実に貢献することが求められるということにほかなりません。

一方、昨年12月に公布された改正医薬品医療機器等法では、調剤する場所とされてきた薬局の役割を拡大し、薬剤のみならず一般用医薬品等も視野に入れ、全ての医薬品の供給施設として再定義されるとともに、薬剤師に対しては、医薬品の服用期間を通じた患者・住民の服薬状況の把握や指導を行い、必要に応じて医師等に情報提供するよう努め、薬物療法の最適化に寄与することがその基本的機能であることとされ、医療機関等との情報連携や在宅医療に一元的・継続的に対応できる薬剤師・薬局や、専門的な薬学管理を他の医療提供施設と連携して対応できる薬局を認定する制度

が導入されることとなりました。これにより、住民が住み慣れた地域で安全に安心して医薬品を使うことができるよう、薬剤師薬局がすべての医薬品の使用状況を一元的・継続的に管理し、地域住民の薬物治療の責任を担うこととなります。

本年4月に予定されている診療報酬・調剤報酬の改定の方向性も、法改正を反映する方向へ向けて議論されることが想定されます。その一方で、医薬分業の進展に伴う調剤医療費や薬剤師・薬局が果たす役割に対し、依然として厳しい指摘があることも事実です。こうした批判を真摯に受け止め、その原因の解消に向けてしっかりと対応するためには、薬剤師が専門職としての矜持をもって、社会からの信頼に応えうる医療人となるべく日々研鑽し、その知識と技術をもって、国民や患者に寄り添った業務を展開していくことが極めて重要です。

改正医薬品医療機器等法には、我が国に薬剤師と薬局制度が導入されて130年が経過する中で、時代の変化に即した社会的ニーズに適合した薬剤師・薬局への転換に向けた道標が示されています。持続可能な全世代型社会保障制度構築に向けた議論やそれに続く制度設計においては、医療の高度化、複雑化などによる医療費全体の適正化も課題となっています。皆様におかれましては、新たな時代のニーズに効率的、効果的かつ的確に対応できる薬剤師・薬局として、患者・住民が使用する医薬品の安定的な提供体制を構築し、一元的・継続的な薬学管理指導と薬と健康等に関する多様な相談に対応するとともにセルフメディケーションを支援する、地域に欠くことのできない存在として引き続きご尽力いただきますようお願い申し上げます。

結びにあたり、皆様方のますますのご活躍とご発展を祈念いたしますとともに、本会事業に今後まかわらぬご理解とご協力を

賜りますようお願い申し上げまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。



令和2年 年頭所感

参議院議員

藤井基之

新年明けましておめでとうございます。日本薬剤師会員の皆様には、お健やかに新たな年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年夏の参議院議員選挙では、自民・公明の与党は過半数を確保し、引き続き安定した政権運営を担うこととなりました。皆様方のご支援に改めて御礼申し上げます。また、本田あきこさんも見事当選されました。参議院に薬剤師議員の仲間をお迎えてきたことは、心強く嬉しく思っています。

選挙後の党役員人事では、政務調査会長代理を命じられました。国民生活に密着する厚生労働分野と地球規模での対応が必要な環境分野が担当となります。しっかりと職責を果たして参りたいと思います。

さて、昨年10月に消費税率が引き上げられ、薬価は消費税対応分を上乗せし、0.51%の引き下げとなりました。また、消費税が非課税とされている医療費は、診療報酬等の引上げにより補填がなされました。政府は、今回の補填に当たって精緻な調査を行ったとしていますが、その検証はしっかりとしていかなければなりません。

さらに、本年4月には診療報酬改定が行われます。国民が必要な医療を安心して受けられるよう、その財源をしっかりと確保していかなければなりません。

政府は「全世代型社会保障検討会議」を新たに設け、全世代型の社会保障制度づくりに向けた検討を進めています。他方、自民党内では「人生100年時代戦略本部」において、その検討を行っています。昨年の骨太方針では、本年の骨太方針において、給付と負担のあり方を含めた社会保障の総合的かつ重点的な政策を取りまとめるとしています。また、薬機法等の改正が進められ、住み慣れた地域で患者が安心して医薬品を使用できるよう、薬剤師による継続的な服薬指導が義務化されます。

本格的な高齢化社会を迎え、地域医療を支える薬剤師・薬局の役割は一層高まるものと思います。

薬剤師の皆様方の益々の活躍にご期待を申し上げます。

藤井もとゆきホームページ

<http://mfujii.gr.jp/>



新春を迎えて

参議院議員

本田 顕子

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様には、お健やかに輝かしい新たな年を迎えられたことと、心よりお慶び申し上げます。

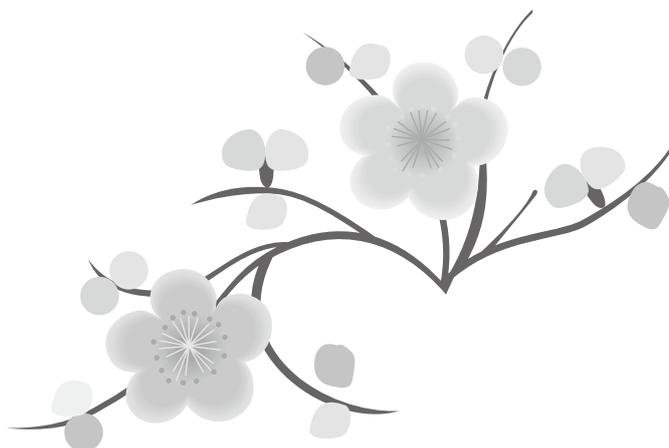
さて、去年は皆様のご支援をいただき、私にとりまして最良の、また忘れられない記念すべき年となりました。国会議員となった今、その責任の重さを痛感しており、ご支援いただいた皆様の声を国政の場に届けられるよう頑張りたいと思います。

昨年10月4日に召集された第200回臨時国会では、厚生労働委員会、議院運営委員会、政府開発援助等に関する特別委員会（ODA特別委員会）及び国民生活・経済に関する調査会の委員となりました。藤井基之先生も厚生労働委員会の委員となりましたので、ご指導をいただきながら、薬機法改正などに取り組み、昨年11月21日の厚生労働委員会において、初めての質問に

立ち、地域連携薬局等への財政支援、遠隔服薬指導の問題点などについて質問させていただき、加藤大臣、担当局長からご答弁をいただきました。そして、26日の厚生労働委員会で可決され、27日の本会議で可決・成立しました。

自民党では、朝8時から厚生労働部会等たくさん勉強会が目白押しで、社会保障、医療、災害対策等に関係する会合にできるだけ参加しています。新人議員として、多くの会議や勉強会に参加して研鑽に努めております。また、11月27日に開催された「薬剤師問題議員懇談会 世話人会」において、私の懇談会入会が承認され、同日の夕刻に開かれた総会に議員の立場で参加しました。

最後に、皆様にとって本年が素晴らしい一年になりますことを祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。



第52回日本薬剤師会学術大会 山口大会 参加報告

石川県薬剤師会 副会長 柏原宏暢



令和元年10月13日(日)～14日(月・祝)に山口県下関市において、第52回日本薬剤師会学術大会が開催されました。台風19号の影響により一部プログラムの変更はあったものの参加登録者9,500名、大会関係者を含めると10,000名を超える方が参加されました。石川県参加者も金曜日や土曜日の朝一番の前乗りは概ね大丈夫でしたが、日曜日に出発した方は大幅に遅れて夜に来られました。本当にお疲れさまです。

大会の概要を以下に報告します。

1 式典

初日の薬剤師大会では、開会式、シンポジウム、特別講演が行われました。大会式典は日本薬剤師会会長の山本信夫氏の大会挨拶に始まり、安倍晋三首相のビデオメッセージによる来賓祝辞などが続きました。

2 大会特別記念講演

2018年ノーベル生理学・医学賞受賞の本



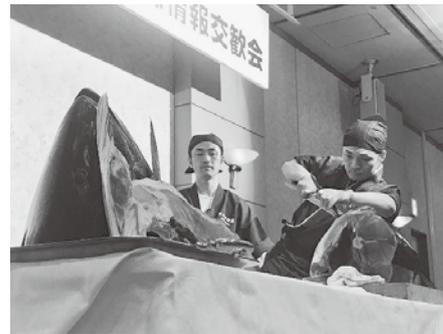
大会特別記念講演
本庶 佑博士
(2018年ノーベル生理学・
医学賞受賞)

庶佑先生が「獲得免疫の驚くべき幸運」と題してご講演されました。

3 懇親会

当日夜の懇親会は、台風の影響で来られなかった方も多く、また、我々北陸信越ブロックの長野県が被災したことで、会長等役員の方が急遽お帰りになられました。

さて懇親会のアトラクションは、花魁道中で始まり、大変な賑わいがありました。また、山口県薬のもてなしはすさまじく、「獺祭(だっさい)」は飲み放題、ふぐ刺し食べ放題で大皿が追加されてきました。



まぐろの
解体ショー

4 シンポジウムを一つ紹介します。

分科会6「地域フォーミュラリ」

～薬剤師の役割と責任～

[座長] 川上 純一 (日本薬剤師会)、
志熊 理史 (山口県薬剤師会)

①基調講演：

「地域フォーミュラリ実施の方法論」

今井 博久 (東京大学大学院医学系研究科 地域医薬システム学講座 教授)

- ・「地域フォーミュラリ」：地元の診療所医師や薬局薬剤師らが協働作業により総合的に最適であると判断された医薬品である。薬価差益や特定の医師に選択される薬とは関係がない。
- ・「院内フォーミュラリ」：薬価差益の大きい薬や院内で発言力のある医師のお気に入りの(メーカーの)薬などが、院内

フォーミュラリとして使用されている事実がある。

- ・両者はまったく異なるものである。
- ・本来は、「地域フォーミュラリの薬剤の処方加算」の是非について、地域医療の効率的な薬物治療の推進（原則、薬剤は後発品）、患者アウトカムの向上、医師と薬剤師の連携などの観点から議論すべきである。
- ・医師（会）、薬剤師（会）などの委員からなる「地域フォーミュラリ作成運営委員会」でエビデンスを活用しながら有効性、安全性、経済性、さらには品質、安定供給、製剤工夫などを勘案して作成され、地元の医師会を始めとするステークホルダーに諮り、それらから全幅の信頼を得るものだろう。

②薬局薬剤師の立場から：

「わが国で最初の地域フォーミュラリ実施からの示唆」

佐藤 義朗（一般社団法人 酒田地区薬剤師会 会長）

- ・地域医療連携推進法人「日本海ヘルスケアネット」は平成30年4月に発足。地域の3院のほか酒田地区の医師会・歯科医師会・薬剤師会、3社会福祉法人、1医療法人の計10法人が参加。
- ・様々な連携事業に取り組む中、酒田地区薬剤師会の発案で地域F事業に着手。
- ・日本海ヘルスケアネットでは、わが国で最初の地域フォーミュラリを昨年秋から実施。適切な薬物治療を推進し、効率の良い地域医療を実践することにより、「医療費の適正化」「保険者の負担軽減」「患者負担金の軽減」「医療機関や医薬品卸の在庫負担の軽減」等を理念としている。

今回の事業により得られた事として以下があげられる。

- ・医師会と基幹病院、病院薬剤師と保険薬局薬剤師の連携がさらに密となり、行政や保険者までも巻き込んだ「地域医療の連携」となったこと。

- ・「地域F」を作成運営することにより、「薬物療法の適正化」が薬業連携の中でより一層推進されたこと。

③病院薬剤師の立場から：

「院内フォーミュラリは準備OK！

さあ、地域へ」

小池 博文（横浜市立大学附属病院 薬剤部 副薬剤部長）

- ・フォーミュラリを地域で展開すべく、横浜市金沢区薬剤師会および区内7病院で組織する地域連携協議会でフォーミュラリに関する研修会を開催。
- ・薬局側からは、ジェネリック医薬品の銘柄を絞り込むことで流通改善や在庫を減らすことが出来るメリットがある反面、調剤報酬上のメリットがない、高薬価の先発品を使用する方が経営的にプラス。
- ・病院側からは、院内採用薬を協議会などで決めたジェネリック医薬品の銘柄に置き換えたり、自院と他院のフォーミュラリを統一したりするのは困難との意見。
- ・DPCを導入している病院とは異なり、診療所や薬局においてはフォーミュラリ導入による医薬品費削減というインセンティブはないが、フォーミュラリの進展により最も恩恵を受けるのは患者である。このことを念頭に、地域フォーミュラリの推進に向けて同地区の病院間でフォーミュラリの共有化を行っているが、今後は地域薬剤師会や地域医師会と連携し、新たな地域フォーミュラリの展開に向けて準備を進めていきたい。

④行政の立場から：

「薬剤師の職能発揮と

フォーミュラリに期待すること」

安川 孝志（厚生労働省 医薬・生活衛生局 総務課 薬事企画官）

- ・新しい作用機序の革新的な医薬品が増えていく一方で、古くから使われている医薬品もあり、治療に当たっては様々な同種同効薬の医薬品が存在する中で、薬の専門家である薬剤師がそれぞれの医薬品の特性を踏まえ、薬剤選択に関わってい

くことが大切である。薬剤師が、臨床試験成績や副作用情報などの情報をもとに、経済的な視点も踏まえ、薬学的な知見からどの医薬品を院内で採用すべきか等の提案を医療従事者などの関係者に示していくことが大切である。

- ・医師や薬剤師等の関係者の連携が従来から取れているかが重要であり、特に地域フォーミュラリについては、関係機関や

関係者の連携が取れていない状態でフォーミュラリを作成しても効果的なものにはならないと思われる。フォーミュラリの作成自体を目的とするのではなく、地域で連携体制が構築されている中で、フォーミュラリを活用することにより、連携体制が一層進むよう役立てていくべきである。

この度の台風19号の暴風雨災害により被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。第52回日本薬剤師会学術大会は、台風の影響を受け、一部のプログラムを変更しましたが、参加登録者9,500名、大会関係者を合わせると10,000名を超える方にご参加いただき終了することができました。

ご参加いただきました皆様、ご支援いただきました関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

第52回日本薬剤師会学術大会 運営委員長 中原靖明
(一般社団法人山口県薬剤師会 会長)



スマホアプリ：
第52回山口大会

第59回北陸信越薬剤師大会・ 第52回北陸信越薬剤師学術大会概要

県薬レポート編集員 吉藤茂行

標記の大会が令和元年9月22日、23日に福井商工会議所において開催された。メインテーマは「令和元年。扉を開こう～先人の業績を尊び、更に未来へ挑戦する～」である。大会開会の挨拶で、福井県薬剤師会の角野雅之会長は、「福井県は“恐竜の化石”で有名だが、恐竜が絶滅したのは変化する環境に対応できなかったからです。薬剤師には変化に対応する戦略が必要だ。薬剤師の価値を業務に付加していかないと社会に認められない」と激励の言葉を述べられた。

特別講演では、福井大学医学部附属病院・林寛之教授の「薬局での救急トリアージTips & Pitfalls (コツと落とし穴)」であった。どのような緊急の場合でも患者情



報を正確に聞きだし、生命に対する危険因子を見逃さないことが大切であると語られた。薬剤師の皆さんも薬歴を確認するとともに来局者との会話から重要な情報を得る

とともに、積極的に受診勧奨をすることが大切である。多職種と連携してともに頑張りましたと結ばれた。ユーモアたっぷりの講演であった。

シンポジウムはテーマ「北陸信越各県における地域医療への取り組み状況」で開催され、本県からは今庄恵子理事がシンポジストを務められ、「かかりつけ薬剤師・薬局機能促進事業」等の取り組みを報告され、これからの事業展開の大切なポイントに言及された。

北陸信越薬剤師会賞の受賞者表彰式が行われ8名が受賞され、本会からは川尻義典先生と西島宗和先生が受賞された。

大会夜の懇親会では、仁愛大学・和太鼓「仁」の力強い響きに会場は大いに盛り上がった。令和の新しい薬剤師の時代の幕開けを鼓舞しているように感じた。懇親会の後、恒例の「北陸信越ブロック会長会議」、「日本女性薬剤師会北陸信越ブロック会議」、また「北陸信越若手ブロック会議」が行われた。

2日目の学術大会は口頭発表(29題)とポスター発表(28題)が5会場で行われた。いずれの会場も質疑応答が活発で、薬学的知識力の向上と研究発表に対する薬剤師の意識の高まりを感じました。

なお、研究発表の「倫理審査」は令和3年度の富山大会から導入する予定で、研究計画を立てる段階から準備する必要があります。発表者はもとより研究チーム全員が研究倫理講習(研修会またはe-ラーニング)を修了しておかねばなりません。

〈石川県からの口頭発表〉

☆金沢市基幹病院(独立行政法人国立病院機構 金沢医療センター)との疑義照会事前合意プロトコル導入と運用の経緯について/一般社団法人金沢市薬剤師会 坂野由宇希

☆主要医薬品集の意義/石川県女性薬剤師会 金田孝子

☆サービス付き高齢者向け住宅において、カレンダーを用いた薬剤管理を提案したことで職員の負担を軽減した事例/太平寺らいふ薬局 草場大作

☆電動針なしステープラーの効果測定 穴水あおば薬局/株式会社リーチハイアー 岡田政彦

☆学校環境衛生検査完全実施への取り組み -金沢市教育委員会補助事業受託を通して-/一般社団法人金沢市薬剤師会 村田世里子

☆受入薬局学生発表会から見える実務実習の現状と問題点/公益社団法人石川県薬剤師会実務実習委員会 北山朱美

☆臭素系難燃剤ポリブロモジフェニルエーテル類の石川県内環境中分布調査について/石川県保健環境センター 安田和弘

〈ポスター発表〉

☆当院における睡眠薬の適正使用への取り組み/石川県立中央病院 薬剤部 森京子

☆ビスホスホネート製剤服用患者のイベントモニタリング/羽咋菜の花薬局 村上顕弘

☆薬局における健康相談事業の展開/公益社団法人石川県薬剤師会健康情報拠点事業委員会 綿谷敏彦

☆薬剤師が訪問診療に同席することでオピオイド投与経路変更に貢献できた症例/らいふ薬局 丸一泰雅

☆パーキンソン病専門施設と薬剤師の関わり第1報~薬剤師が取り組むべき課題~/てまり古府薬局 庄源民湖

☆薬薬連携強化のためのパーキンソン病に関する研修会を開催して~いしかわ神経難病薬薬連携研究会~/とくひさ中央薬局 小林星太

☆調剤薬局における衛生管理等に関する調査研究/アカンサス薬局 松下ゆつき

☆分包機の分解点検、部品洗浄整備からの考察/ひなどり薬局 坂野由宇希

令和元年度 県民啓発講座を担当して

石川県薬剤師会 常務理事 今庄 恵子

先日、1月26日(日)に、ANAクラウンプラザホテル金沢にて、毎年恒例の『県民のための健康講座』が行われました。

当日は、第1部 シンポジウム(座長:北嶋 浩成先生、病院薬剤師:菅 幸生先生、開局薬剤師:今庄 恵子)、第2部 特別講演(「元気に動ける健康寿命100歳」講師:杉原整形外科・理事長 杉原 信先生)の2部構成で行われました。

この日は、県薬剤師会がかかわる事業・研修会が多数あり、講座に参加して下さる方はいらっしゃるかと心配しましたが、一般者向けだったし天気の良いこともあり、100名弱(スタッフも含めてですが)の参加となりました。

本事業は、本会事業の中でも、20年以上も続いているもので、県民の皆さんへ直接かかわることのできる事業としては唯一のものであります。昨年までの第1部は、『金沢・健康を守る市民の会』の方と病院薬剤師・

開局薬剤師がシンポジストとして登壇していましたが、今年は新たな試みとしまして、薬剤師から県民の皆さんへ知っていただきたいことを広報できる場として活用しました。その中で私は、～薬剤師から皆さんに知ってほしいこと～をお話してまいりましたのでご報告いたします。

お話の内容は、薬局の店頭でのあるあるです。皆さんも薬局で業務していると色々な患者さんにお会いになりますよね。患者さんから尋ねられてびっくりしたこともあるのではないのでしょうか。同じ薬を飲んでいても、解釈が違う患者さんなどいろいろいらっしゃいますので、こちらも戸惑うこともあります。その中で、血圧の薬について、血圧下がったから止めてもいいかしら? 逆にこの薬って、一生飲み続けないとダメなの? なんていう質問から、高血圧の治療って? その前に血圧って? 血圧がずっと高いとどうなるかなどを説明し、自



分勝手に止めると、逆効果で、より上がってしまい倒れることもあることや、生活を改善することで、相談の上、薬を卒業出来る人もいることなどもお話ししました。

そして、知っておいていただきたいお薬手帳の活用は、『体はひとつに手帳もひとつ』であることや、見た目に分からない服用薬剤、アレルギー、既往歴などの情報を集約して医療者に一気に提示できるツールとして、参加者に利用をお勧めしました。

最後に、『かかりつけ薬剤師』『かかりつけ薬局』について、自分に合った薬局のを見つけ方は、薬局で質問してみて、見つけてくださいとお伝えしました。

お話が終わって質問も出て和やかに私の担当は終了致しました。降壇しても参加者からお声がけいただいたことも多く、県民の皆さんはいろいろ疑問・不安を抱えているのだなと感想を持ちました。

今後、薬局の現場は、よりコミュニケーションを必要とされます。店頭で質問をされた時は、県民の皆さん方からの信頼を得るチャンスです。その際には、会員の皆さんの実力が発揮できることを

心より祈念しております。

来年以降も、このスタイルで行う予定です。そのため、来年度に向けて会員の方々にお声がけをし、県民の皆様に直接語りかける機会をより多くの薬剤師に経験していただきたいと思っておりますので、ご協力いただければと存じます。

令和元年度 県民啓発講座

県民のための健康講座

令和2年1月26日 日
午後1時～4時
ANAクラウンプラザホテル金沢 3階 鳳の間
〒920-8518 石川県金沢市昭和町16-3
TEL.076-224-6111

入場無料
事前予約不要

粗品進呈

第1部 薬剤師から皆さんに知ってほしいこと

第2部 特別講演「元気に動ける健康寿命100歳」
～実技・実演あり～

講師 医療法人社団仁徳会 杉原 信先生
〒920-8518 石川県金沢市昭和町16-3
杉原整形外科クリニック理事長

PROFILE

昭和29年6月8日、石川県金沢市に生まれる。

学歴
金沢第五高等学校増設科卒、金沢大学医学部医学科卒。

職歴・受賞
医学博士（乳がん術後感受性試験）、国際産科連合学会賞（1995年・伊）、石川県知事表彰（平成29年）

主な学術発表
米・ニューヨーク（ISOLS/AOS）、伊・フィレンツェ（ISOLS）、印・アラー（UICC）、韓・ソウル（SICOT）

所属学会
公益社団法人 日本整形外科学会、一般社団法人 日本臨床整形外科学会、一般社団法人 日本運動器科学会

資格
日本整形外科学会専門医、日本整形外科学会認定リハビリ医、日本整形外科学会認定スポート医

職歴
金沢大学附属病院勤務のほか、福井県立病院、大野赤十字病院、公立別府病院、公立龜津病院、聖徳総合病院、浅井川総合病院に勤務＜離任＞、平成7年12月金沢市鶴乙丸町にて杉原整形外科クリニックを創設。金沢市医師会理事（パートネット、常務）より履修後、担当理事。

■ 主催/公益社団法人 石川県薬剤師会 ■ 共催/一般社団法人 金沢市薬剤師会 ■ 後援/北国新聞社

健康サポート薬局の届出状況について

開局薬剤師部会

健康サポート薬局とは

- 患者が継続して利用するために必要な機能及び個人の主体的な健康の保持増進への取組を積極的に支援する機能を有する薬局（医薬品医療機器法施行規則 第1条第2項）
- 都道府県知事等に届出を行い、薬局機能情報提供制度に基づき公表する

① 健康サポート薬局届出数

全数 1,797 (令和元年12月27日時点)							
北海道	81	東京都	195	滋賀県	17	香川県	24
青森県	19	神奈川県	106	京都府	19	愛媛県	18
岩手県	12	新潟県	41	大阪府	184	高知県	9
宮城県	21	山梨県	11	兵庫県	33	福岡県	73
秋田県	28	長野県	34	奈良県	12	佐賀県	9
山形県	14	富山県	15	和歌山県	41	長崎県	30
福島県	47	石川県	26	鳥取県	6	熊本県	39
茨城県	64	岐阜県	23	島根県	9	大分県	25
栃木県	25	静岡県	37	岡山県	39	宮崎県	11
群馬県	28	愛知県	51	広島県	46	鹿児島県	19
埼玉県	97	三重県	29	山口県	27	沖縄県	7
千葉県	66	福井県	8	徳島県	22		

② 健康サポート薬局届出要件

届出要件は多くありますが、「健康サポート薬局に係る研修（下記）を修了し、一定の実務経験を有する薬剤師の常駐」が必須です。

研修－1（技能習得型研修：研修会A・B）

石川県薬剤師会等が行っているワークショップ演習を含む研修会で、終了後受講証が交付されます。受講証の有効期限は3年間です。日本薬剤師研修センターへ申請を行っていない研修修了者は、すみやかに申請を行ってください。期限が過ぎた場合は無効となり、改めて研修を受講することになります。

研修－2（知識習得型研修：e-ラーニング）

日本薬剤師会等が実施しています。研修は11科目22時間です。エントリー（利用登録）した受講者は2年以内に修了する必要があります。（日本薬剤師会：<https://www.jpakensapo.jp/>）

③ 健康サポート薬局研修会A/Bの実施について

本会・開局部会では、令和2年度にも研修会を実施する予定で計画を進めています。

④ 石川県薬剤師会等がこれまで実施した研修－1（研修会A・B）の修了者数

年 度	研修会Aの実施と修了者		研修会Bの実施と修了者	
平成28年度	2016年8月7日	145名	2016年9月11日	129名
平成28年度	2017年2月19日	58名	2017年3月12日	40名
平成29年度	2017年8月6日	41名	2017年8月6日	40名
平成30年度	2019年2月17日	22名	2019年2月17日	21名
令和元年度	2019年9月8日	33名	2019年9月8日	32名
			同等の研修会 ¹⁾	3名
			同等の研修会 ²⁾	35名
	総 数	299名	総 数	300名

1) 富山県薬剤師会研修会（2014年12月7日 石川県薬剤師会会員が受講した）
2) 平成27年度薬剤師P S 講座（5月）（2015年5月10日 講師：木内 祐二先生）

第79回国際薬剤師・ 薬学連合国際会議（FIP2019）に参加して

石川県薬剤師会 副会長 橋本昌子

第79回国際薬剤師・薬学連合国際会議（FIP2019）は、メインテーマ「New horizons for pharmacy - Navigating winds of change（薬局の新しい展望—変化の風を乗り切る）」として、2019年9月22日（日）～26日（木）アブダビで開催されました。

アブダビは、UAE（アラブ首長国連邦）の首都でドバイから車で1時間ほどのところにあります。ドバイというと世界一が集まるきらびやかなイメージですが、アブダビは、中東の政治の中心地。落ち着いた雰囲気の中にも、近代的高層ビルが立ち並

ぶ市街地や美しいイスラム教礼拝堂であるシェイク・ザイド・グランドモスク、ルーブル・アブダビ美術館など見所があり、映画「セックス・アンド・ザ・シティ 2」の舞台モデルとなった超豪華ホテルエミレーツパレスアブダビも有名です。ドバイを訪れた人は、日帰り観光などでアブダビにも立ち寄る方が多いようです。

アブダビの文化はイスラムの伝統に根付いており、UAEの文化と伝統はイスラムとは切り離せない関係になっています。女性は人前では、中に着ているものをすっぽり隠す長い黒のアバヤを着て、頭にはシェ



イラを巻きます。私たちもモスクに入るときは、アバヤの着用が必須となります。UAEの若い女性は、外出するときは黒いアバヤに身を包みながらも、その下は思い思いのおしゃれを楽しんでいるそうです。UAE現地の人々は豊かな暮らしをしていますが、インドやパキスタンからの労働者が約8割を占めるそうで、この国を支えているのは、そのような外国人労働者かもしれません。

FIPは、世界各国の薬剤師との交流の場であり、また訪れた国の薬局の様子を見るなど異文化に触れる貴重な機会となります。このような学会に参加する国の薬剤師は、身なりや発言などで自国でも社会的地位が高いように感じます。それと同時に、薬剤師が目指している方向性は、国によって違いはありますが、共通の部分も多かったです。言語は英語なので、すべてを理解することはできませんが、その雰囲気味わうだけでも十分に意義があると思います。

さて、今回の一番の目的は、FIPでのポ

スター発表です。半年以上前から準備し、英語でのプレゼンを練習しました。台湾、中国、ナイジェリア、クウェート、日本の来訪者にポスター説明ができました。もっと英語が話せたら世界が大きく広がることでしょう。来年度のFIPはスペインのセビリア、FAPA（アジア薬剤師会連合学術大会）はマレーシアのクアラルンプールで開催されます。みなさんも世界の学会で発表を体験してみませんか。

【今後の国際会議】

☆FIP2020／第80回国際薬剤師・薬学連合国際会議／2020年9月13日(日)～9月17日(木)／セビリア（スペイン）

☆FAPA2020／第28回アジア薬剤師会連合学術大会／2020年10月20日(火)～10月24日(土)／クアラルンプール（マレーシア）

☆FIP2021／第81回国際薬剤師・薬学連合国際会議／2021年8月29日～9月2日／ブリスベン（オーストラリア）



石川県災害薬事コーディネーター養成研修会に参加して

笠原健招堂薬局 笠原 秀行

石川県薬剤師会主催の標記の研修会に参加しました。令和1年12月7日(土)～8日(日)にわたり、宿泊しながらの研修会でいろいろ学ぶことができました。18名が参加しました。

今回参加した理由は、災害時の薬剤師の役割に関心を持ったからです。2日間に亘り、災害医療の原則「指揮連携・安全確保・情報伝達・評価・トリアージ・治療・搬送」をいくつかの講義に分けて、講義および実技に取り組みました。

印象に残ったのは、ホワイトボードを利用した経時活動記録の実技です。有事は電子機器の使用が限られている中で、的確な情報と正確な記録をしなければいけません。しかし、普段は手書きの機会が少ない

ので、頭では理解していても指がついていかず、書き損ねうることが分かりました。

普段の生活に感謝しつつ、頭の片隅には有事について考えていなくてはならないと痛感しました。研修会での講師の先生や実施されたスタッフの皆様に感謝しています。



石川県災害薬事コーディネーター養成研修会（概要）

【目的】災害時対応における知識や技能を学び、薬剤師に求められる職能が最大限発揮できるよう平時から備える。

日時：令和元年12月7日(土)～8日(日) 場所：金沢湯涌創作の森

項目	時間	内容
第1日目：12月7日(土)		
講義1	18:30～19:20	わが国の災害医療体制 災害医療コーディネーターとは
講義2	19:20～19:30	保健医療活動チーム：DMATとは
講義3	19:30～20:30	災害対応の原則（CSCA）
	20:30～22:30	事務連絡&夕食会
第2日目：12月8日(日)		
講義3	9:10～9:20	災害対応の原則（CSCA）：前日の復習
講義4	9:20～9:50	TTT（トリアージ）
講義5	9:50～10:40	災害診療記録、薬事関連特別措置

講義6	10:50	～	11:10	EMIS (モニタリング)
講義7	11:10	～	12:00	避難所アセスメント、J-SPEED (アプリ)
講義8	13:00	～	13:30	トランシーバー、衛星電話 (講義&実習)
講義9	13:45	～	14:45	情報管理 (ホワイトボード) &実習 (クロノロ)
講義10	14:55	～	16:35	机上シュミレーション
講義11	16:35	～	16:50	石川県災害薬事コーディネーターのあり方
	16:50	～	17:00	総括&解散

講師：国立病院機構三重中央医療センター鬼頭 大輔先生 (DMAT薬剤師)、国立病院機構金沢医療センター小見 亘先生 (DMAT医師)、他

受講証明書の発行について

石川県薬剤師研修センター 吉藤 茂行

日本薬剤師研修センター (G01) の認定薬剤師は、認定更新をする際に他のプロバイダー発行の研修シールを取得単位として利用する場合、そのシールの発行元から「受講証明書」を取得し、研修手帳に添付しなければならない規則を日本薬剤師研修センターが決めています。新規の認定申請者も同様です。このことに対して薬剤師の皆様、とくにG01認定薬剤師の皆様は若干の誤解を招いています。

G08シール研修会で毎回受講後に氏名、薬剤師番号、証明書送付先住所を本会に連絡し、受講証明書の発行を申請される受講者 (G01認定薬剤師) がおられます。本会は、証明書発行の手間と費用と郵送代がかかりますので、その金額 (シール1件につき、会員500円、非会員1,000円) を申請した薬剤師に請求することになります。毎回の研修会で受講証明書を請求すると相当お

金がかかります。ここに若干の誤解があります。

G01認定薬剤師の更新は3年に一度で、30単位以上あれば更新できます。そのとき、日本薬剤師研修センターのG01シールだけで30単位を満たしていれば、なにも本会のG08シールを単位要件に含める必要はありません。取得した受講証明書は無駄になります。研修手帳はその名の通り、薬剤師が研修したり学会で学習した“証し”を記録するものです。そこに本会のG08シールが貼付されていても“認定単位に含めない”旨を記しておけば良いと思います。

よって認定更新の時にG01シールだけでは更新単位が不足する場合のみ不足分の単位について本会のG08シールを利用すればよく、そのシールの受講証明書を請求されるほうが合理的で費用ははるかに安くなります。本会の手間も少なく済みます。

現在、薬剤師認定制度認証機構（CPC）の認証を受けて研修シールを発行しているプロバイダーは28団体ほどあります。そのうち、他プロバイダーの研修シールについて受講証明書を要求しているのはG01日本薬剤師研修センターのみです。また、“本会は受講証明書を発行しません”と広報しているプロバイダーもあるようです。

なお、受講証明書発行では、申請者本人はもとより本会（公益社団法人石川県薬剤師会）も社会的責任を負います。本部・支部の研修担当者、更には本会G08シールで研修を実施されている諸団体の担当者の皆様には、研修会開催時の受講者確認（研修会受付で受講者は自署）を徹底されますようお願い申し上げます。

	 認証G08 発行番号 19-001
研修会受講証明書	
受講年月日	2019年12月5日
受講者氏名	能登 冬子
薬剤師免許番号	123456号
研修会の名称	石川県薬剤師会能登北部支部学術講演会
取得単位数	1 単位
研修シール番号	19-0166-B
上記の薬剤師は本会研修認定薬剤師制度G08シールを用いた研修会を受講したことを証します。	
2019年12月5日	
公益社団法人石川県薬剤師会	
会長 中森 慶滋	
	
<small>注意）申請には、この受講証明書（正本）を提出すること。写しの提出は無効です。</small>	

医療コラム

やまだのかかし

最近一番驚いたのは人の顔はDNAによって決められているということである。いやいやそんなことはないだろうと思う人もいるだろう、一般的にヒトの顔とはその人が経験した足跡による人生の表現であると考えられているからだ。

しかし親兄弟そして双子が似ているのを見て、それは遺伝子によるものだと日常で遭遇することも事実である。

「DNAモンタージュ学」というのがあるそうだ。米国では現実に犯人を特定するための捜査に生かされているという。これまで犯罪現場でのDNAの採取の目的はDNAの配列を比べ特定するものであると思って

いた。ほんのわずかなDNAがあれば犯罪者のDNAのデータベースと照合することが出来るからだ。しかしこの「DNAモンタージュ学」ではDNAからその持ち主の顔を浮かび上がらせることが出来るのだという。

アメリカのパラボン・ナノラブズ社が開発した最新の技術では、DNAの情報からヒトの顔を再現することが出来るため米国の犯罪捜査は格段に進化したという。米国警察はDNAから再現した顔写真を公開し、市民から寄せられた情報を基に犯人は逮捕された。

--*-*-*

「シリーズ人体遺伝子」
NHKスペシャル
「人体」取材班



俳優・鈴木亮平さんのDNAから再現された顔

この新しいDNA解析は、捜査を百八十度変えました。私たちは容疑者としてヒスパニック系の男性を探していましたがこの解析が描き出した犯人は青い目の白人で、私たちが捜していた人物プロフィールとはまったく別の属性を持っていました。この新技術がなかったら、私たちは今でも犯人をさがしていたと思います。被害者の母親

と祖母に電話して、犯人逮捕の事実を伝えることができたあの日のことは、まるで昨日のこのように鮮明に覚えていますよ。それはそれは感謝してくれました。

我々の想像を超えて、科学技術はすでにとんでもないところまで進んでいるのである。

10月27日 日曜日の午後（マラソン再び惨敗）

石川県薬剤師会 中森慶滋



10月27日の日曜日、金沢マラソンに出場した。結果は多少前回よりも早くゴール出来たものの5時間41分（ネット）の惨敗。この時間の意味するところをレースが

終わってからいろいろ考えた。達成感はない。レースに出る前、スポーツジムでハーフを2時間19分で走りこれで行けると思っていた。10月に開催された金沢ロードレースの10kmでも手ごたえを感じていた。しかし現実には僕の前に大きな壁として立ち現れたのである。

空が急に曇りだし土砂降りの雨が降り出したこと。足が冷えたのか足がつりそうになり、最悪のコンディションだと思ったこと。35kmすぎでは僕にはそもそもフルマラソンを走る能力はないのだと考えながら走り、これが最後のフルマラソンにしようと

思ったこと。ついに走ることが出来なくなり歩き出したこと。歩いたことで能登のマラソンと同じではないかと挫折感に支配されたこと。40kmを過ぎ「誰だあと2キロ足したやつは。」と思い42kmのラインを超えた時あと残り195m。この距離に意味はあるのかと思ったこと。

それから一か月ほどたった時、3月に開催される金沢ロードレースのハーフマラソンに出場登録した。今は金沢マラソンには今年も応募しようと思っている。そんな僕がフルマラソンを走り分かったことについて書いてみよう。

5時50分に目覚ましが鳴り起きた僕は、早速バナナのサプリメントを体に入れる。前日は炭水化物を中心とした食事を普段より多めにとった。10月6日に出場した金沢百万石ロードレースの10km走では5分45秒(1km)ぐらいに初速度を設定したのであるが、今回はもっとゆっくりスタートしようと思う。

能登のマラソンで足をつり歩くことすらできなかったので、足の痙攣を抑えるという水なしでも飲める芍薬甘草湯のゼリーをウェブで取り寄せウエストポーチにしまい込む。一週間前から芍薬甘草湯は寝る前には飲んでいて、ビタミン剤を飲みミネラルを摂る。ランニングの服装に着替える。アシックスの派手なショッキングオレンジのシューズを履き家内の車に乗り込む。香林坊の交差点で車を降ろしてもらい中央公園まで歩いていった。

13,000人参加の巨大なイベントであるだけに集まっているランナーの数が途方もなく凄い。トイレに何回か行く。緊張しているわけではないのだが今のうちに少しでも尿意があれば出しておこうと思ったのであ

る。みんな楽しそうで、なにかのイベント会場にいるみたいだ。各人それぞれの目標なのだろうかゼッケンナンバーにアルファベットが併記されている。僕のアルファベットはJ区分。確か5時間台の完走レベルで登録したからなのだろう。更に遅いKグループというのもあることを知り6時間台の設定グループなのかなと思う。僕は今回6分20秒(1km)で維持して4時間台でハーフまで行く。その後は足がつかないことを祈り、とにかく完走を目指すことという計画だ。

セレモニーでは招待者が紹介され市長さんなどの挨拶が場内に流れる。Jグループはスタートラインから遠くアトリオに沿った道のはるか後ろあたりで皆聞いている。スタートのピストルの音が聞こえた。現実感が全くなく、遠くの出来事のような。10分ぐらいしてやっとぞろぞろとみんな歩きだす。この分のロス制限時間から引かれてしまうのでこのグループの実際の制限時間は6時間45分程度ということになる。とにかくそんなことは気にせずになるようになるだろうと思う。スタートラインでは山野市長などのゲストが手を振っているのを見ながら、イヤフォンからはベートーベンの第九を流しだした。荘厳な感じに物語のはじまりを感じる。

初速度をしてみる。周りに合わせて走っているつもりなのだが、みなはじまりのせいか速いペースの5分前半だ。冷静になれば思いペースを落とすことにする。6分台にしたとき石川門が見えてきた。着物を着て和傘をさした女性たちが手を振っている。「美しい街金沢」を感じる瞬間だ。尾張町を抜け金沢駅前の鼓門を見ながら再び香林坊方面へと進めていく。まだまだラン

ナーたちは前後して自分のペースを探りあっているという感じだ。

片町にある親戚のお店の前ではみんなが応援に出ているのがわかる。「頑張れー」と言われる。5kmを過ぎ最初の難所広小路から寺町に上がる坂に差し掛かる。序盤のせいかまったく苦にならない。能登のマラソンに比べたらこんな坂たいしたことないと思う。泉が丘通りで、ほぼ同じペースのランナーたちに囲まれ順位は安定しだす。とても気持ちがいい。ついに僕は金沢マラソンに出場したのだと実感がわいてくる。

円光寺を過ぎ窪から山側環状道路に入る。もう少しでこのマラソンの最高高度に達する。あとは下りと後半の平坦な道に入るのだ。時間は6分20秒を示しているのを見て順調だと思う。景色を楽しむ。母が眠る野田墓地を横にみながら走りぬける。母が語り掛けてきた。その声を聞きながらトンネルを抜ける。

二つ目のトンネルをくぐった時、杜の里の景色がパノラマのように広がった。美しい瞬間だ。兼六園の脇を走り、金沢駅鼓門を見て香林坊と片町からここまで来た。この景色を僕は自分の足で手に入れたんだと思う。それからは細い道を走りながら再び兼六園下まで来た。浅野川を渡り東山を抜ける。

そろそろ20kmというとき体が多少重く感じてきた。栄養ゼリーを早めに飲むことにする。ハーフを過ぎる。エイドではラーメンを配っているのだがそんなものよりチョコレートが欲しいと思う。ウエストポーチに入れておいた塩のアメを舐めながら走った。疋田から鉄道の線路を下にくぐる。たいした坂でもないのに上りがきつい。しばらく行くと雨が強くなってきた。高速道路

の下のトンネルをくぐろうとしたとき大粒の雨が降ってきた。土砂降りである。全身雨の洗礼を受ける。アンダーシャツやタイツそしてランニングシューズが重たくなる。汗を外に出すためにこれらの素材は通気性がよくできているのだが、撥水性は全くないため逆に雨水を吸ってしまって全身を水に包まれているような感じになった。暑いよりいいだろうとポジティブに考える。しかしそのうち筋肉が硬直し始めた。ゼリーの芍薬甘草湯を飲む。部分的に足が痙攣している。ところが薬のせいか筋肉の緊張は広がらない。薬剤師会の乙田先生の薬局の前には乙田先生が応援に出ていて、「やあやあこんにちは」とさも何もないように歩いて行ってあいさつをする。しかしその時はすでに6分ペースはおろか7分ペースに後退していた。

「歩くな、歩くな」と思うのだが、エイドでアクエリアスを飲んでからは全く足が上がらなくなってしまった。川沿いを半ば早歩きで歩いている時3人ほどで走ってきたペースランナーに抜かれる。彼女たちは目立つように5時間30分を示す風船をあげながら軽やかに走っていった。13分ほどの遅れのスタートなので実質的には5時間17分かと思う。

それから僕は巨大でネガティブな精神状態に支配されていった。35kmを過ぎた時、僕にはフルマラソンを走る能力はないのに参加してしまった、このこと自体が間違いであったのだと思う。そんな僕は、せいぜいハーフマラソンを完走するだけの走る能力しかないんだと思う。今後はハーフは出てもいいかなと思うのだが、フルはこれでもう出るのをやめようと思う。土砂降りにあわなければもう少し走れたのかもしれない

いと思う。いやそれは思い上がりだ、などさまざまな考えが頭を巡る。絶対歩かないと決めたのに心が折れてしまったことに情けないと思う。僕はなんでこんな苦しいことを自分で選択して出場しようと思ったのかと後悔する。時々走ろうとするのだが走っても足が上がらない。

しかし満面笑顔で「頑張れー！！」と言ってくれた知らない年老いたおばあさんの顔が嬉しかったこと、エイドでもらって飲んだコーラがほんとにおいしかったことを思い出す。

これが初心者の30kmの壁なのかと思う。能登のフルマラソンで記録が制限時間ぎりぎりまで完走したのは足をつって救護所で休んでいたせいでしてしまっていた。今回は違う、足は部分的な痙攣はあるのだがまともにも走れないのである。そう思っている間に見るからに老人のランナーに抜かれていった。

ゴールとなる競技場の巨大な照明が目に入る。やっとここまで来たのだと思う。最後の競技場に入る前のストレートで「おかえりなさい」と声をかけられた。せきを切ったように巨大な涙が流れ出す。感情が崩壊しそうだ。走り続けてゴールをすれば自分の中の何かが変わるかもしれないと思ったことも事実だ。そんな達成感がきつと待っていると信じ続け練習をしてきた。競技場に入る。野口みずきさんとハイタッチするのだが、なんだか情けない。こんなレベルのランナーをマラソンで頂点を極めた人に同じ種目に出場していることすら恥ずかしいと思う。山野市長がいらっしゃる。帽子をとってハイタッチをする。そしてゴール。達成感は全く訪れなかった。ゴールの瞬間、それは僕の現実であり淡々

とした一瞬であり、単なる安堵感でしかなかったのである。

マラソンについて書かれた本を読んだ。「マラソンは35kmから始まるといっても過言ではない。気持ちと身体の疲労が限界に達する35km過ぎ、止まりたい気持ちと戦いながら、いままで積み重ねてきた練習を信じて、自分を信じて走り続けるのがフルマラソンだ。あきらめずに走り続ければ、きっと完走できる。自分を信じて一步一步前に進め」

ずぶの初心者のマラソンとはこんなものなのだと思う。10kmマラソンやハーフマラソンでは少なからず達成感があったものの、30kmを過ぎ挫折感に支配されつづけてやっとのことでゴールした。42.195kmを走り終えた先には何かが待っていると信じ走り続けたのだが、ゴールをしてみるとそこには何も無い虚脱感だけが漂っていた。このことに何か意味はあるのだろうかと考える。コンディションは悪かった。土砂降りのせいでしてしまえばいいのかもしれないが、僕自身がそれは違うことを一番知っている。努力とはそもそも報われないものなのだ。でもやっとわかったことが一つだけある。それがフルマラソンであるということだ。



金沢マラソン2019 完走メダル

ダメ。ゼッタイ。普及運動

**国連
支援募金**

薬物乱用“3ない宣言”

持たない

やらない

近よらない

(2009年~2019年)
新国連薬物乱用根絶宣言 6・26国際麻薬乱用撲滅デー
 United Nations New Declaration on Drug Demand Reduction The International Day Against Drug Abuse and Micit Trafficking

乱用薬物の種類

覚醒剤

大麻

危険ドラッグ

MDMA(麻薬)

厚生労働省/都道府県/(公財)麻薬・覚せい剤乱用防止センター

国際連合(国連薬物犯罪事務所)、内閣府、警察庁、総務省、法務省、農林水産省、外務省、財務省税関、文部科学省、経済産業省、国土交通省、海上保安庁、海上保安協会、ガールスカウト日本連盟、国際ロータリー第一一第3370(日本)ロータリークラブ、国際フレイトフォワードर्स協会、日工船社会安全研究財団、全国高等学校PTA連合会、全国子ども会連合会、全国社会福祉協議会、全国人権擁護委員連合会、全国少年警察ボランティア協会、全国生活衛生同業組合中央会、全国配剤業協会、全国防犯協会連合会、全国保護司連盟、全日本医薬品登録販売者協会、日本医師会、日本一般用医薬品連合会、日本医薬品卸売業連合会、日本医療機器産業連合会、日本学校保健会、日本学校保健会、日本カラオケボックス協会連合会、日本勤労青少年団体協議会、日本化粧品工業連合会、日本更生保護女性連盟、日本産科医師会、日本自動車整備振興会連合会、日本新聞協会、日本相撲協会、日本青年会議所、日本製薬団体連合会、日本産科商業組合、日本PTA全国協議会、日本BBS連盟、日本プロサッカーリーグ、NHK、日本放送放送協会、日本民間放送連盟、日本野球機構、日本薬師会、日本YMCA同盟、ボーイスカウト日本連盟、ライオンズクラブ国際協会330~337聯合地区ガバナー協議会

**UNITED NATIONS
DECLARATION ON DRUG DEMAND REDUCTION
2009-2019**

原稿を募集しています。

- ◇「県薬レポート」では、この小冊子をより一層愛されるものにしたいと願って、読者の皆様から広く原稿を募集しています。
- ◇テーマや内容、体裁は自由です。評論、随筆、意見、提言、店頭体験談、趣味の話、詩、短歌、俳句、川柳、或はマンガ、イラスト、カット、写真等々何んでも結構です。ただしあまり長いものは御遠慮の程を……。
- ◇用紙や宛先等は下記のとおりです。
 用紙：400字詰原稿用紙又はハガキ
 メ切：特に設けていませんいつでもどうぞ
 宛先：金沢市広岡町イ25-10
 公益社団法人石川県薬師会内

その他：採否は編集係におまかせください。なお、いただいた原稿はお返しできませんのでご了承ください。

「県薬レポート」編集委員会
 委員：中森 慶滋、三浦 智子、西上 潤
 橋本 昌子、山崎 敏誉、吉藤 茂行
 石川県薬師会ホームページのURL
<http://www.ishikawakenyaku.com/>
 会員専用パスワード
 ID: ipa01 password: ipa01 (いずれも半角入力)
 eメール・アドレス
kenyaku@plaza-woo.jp